

交通新聞社からのお知らせ

2022年12月23日

鉄道開業150年記念イベント 時刻表から見た戦後の鉄道 ～「サンロクトオ」から西九州新幹線開業まで～ シーズン3の展示と会期延長のお知らせ

鉄道開業150年を記念して、当社が60年以上発行している『時刻表』『交通新聞』や、40年以上発行している雑誌『鉄道ダイヤ情報』『旅の手帖』が伝えた鉄道の歴史や文化を振り返る展示を鉄道博物館にて開催中です。2023年1月2日より展示替えを行い、シーズン3として、2000年～の鉄道史の展示が始まります。時刻表のほか、当社の時刻表創刊50周年を記念して製作したヘッドマークなどを公開します。また、おかげさまで好評につき、会期を4月10日まで延長しましたので、この機会にぜひご覧ください。

会 期：2023年1月2日～4月10日

※2022年12月28日まではシーズン2として、1980年代～90年代の展示を行っています。

会 場：鉄道博物館 南館3階「歴史ステーション」出口

(JR大宮駅よりニューシャトル「鉄道博物館」駅下車、徒歩1分)

※鉄道博物館の入館料のみでご参加いただけます。

※入館券は事前購入制です。あらかじめセブンイレブン・ローソン・ミニストップ店舗にてお買い求めください。



内 容：2000年以降の鉄道史

- ・相互直通運転
- ・通通勤時間帯の有料着席サービス
- ・交通系ICカードの普及
- ・多様化する鉄道の形
- ・西九州新幹線開業
- ・鉄道開業150年

などの、鉄道史を飾った出来事を、当社出版物や発行物で振り返ります。



『JR時刻表』2022年10月号



『交通新聞』2022年10月14日付



「時刻表50周年記念ヘッドマーク」

展示とは別に、春休みにイベントの開催を予定しています
詳細は改めてお知らせいたします。